

○基本きほんの形かたち

- ① なにが(は) — どうする。
(犬いぬが — 走はしっている。)
- ② なにが(は) — どうだ。
(風かぜが — 強つよい。)
- ③ なにが(は) — なんだ。
(ぼくが — 班長はんちやうだ。)
- ④ なにが(は) — ある。
(机つくえが — ある。)

○くわしくするため

どの
どこの
どんな
だれの
いつの

なにが

なにを
なにに
なにと
なにから
なにで
いつ
いくつ
どう
どうして
なにより

どうする

例

大きな

犬が

元気に

走っている。